

2018年度 第46回「伊藤熹朔賞」応募要項

- ・「伊藤熹朔賞 本賞」は、その年度において最も優秀と思われる作品を手がけた者に与えられます。
- ・「伊藤熹朔賞 協会賞」は、その年度において創意工夫がなされた作品を手がけた者に与えられます。
- ・「伊藤熹朔賞 特別賞」は、卓越した技術や創意工夫により、テレビ美術に多大な影響を及ぼしたと思われる人あるいは会社、または、長年にわたってテレビ美術に貢献し、奨励に値すると思われる方に与えられます。

エントリー

1. 本年度「伊藤熹朔賞」は、平成30年4月1日～平成31年3月31日までの放送番組を対象とする。
 <注-1> 地上波に限らず各波の放送番組は可とする。
 <注-2> 再編集番組、再放送番組は対象外とする。
 <注-3> 対象は1番組とする。
2. 「伊藤熹朔賞」は、会員であれば自由に応募できるが、非会員でも会員の推薦があれば応募する事ができる。
3. 規定の応募用紙に作品詳細を記入し、締め切りまでに事務局宛てに郵送、FAX、またはメールにて送付する。

【〆切】2019年 5月8日(水) 18:00 必着

一次選考

1. 提出する選考資料は、以下のものとする。
 【1】放送された内容のみカットイン、カットアウト編集したブルーレイディスク、またはDVDで、視聴時間のトータルを「7分以内」とする。
 ※7分以内に編集するか、視聴箇所を「カウンター表示」で指定したものとする。
 (「カウンター表示」指定の場合は視聴箇所を2～3か所までとし、そのトータル視聴時間が7分以内とする。)
 ※メイキングシーンや、放送内容以外の映像、音声部分の加工(放送内容とは違うナレーションや、BGMの挿入)、映像編集(ディゾルブ、オーバーラップ、フェードイン、フェードアウト、黒味など)は、不可とする。
 【2】写真、図面、スケッチなどをA3サイズ1枚にレイアウトし、プリントしたものを5部にそのデータ(PDF形式)を添えて提出する。
2. 模型は、1次選考会を通過した作品のみ提出が可能。
3. 応募用紙の“作品PR”については、本選考会の際に選考委員の質問に対応する為の資料になります。

【〆切】2019年 5月22日(水) 18:00 必着

本選考 (6月下旬を予定)

1. 一次選考で選出された作品は、ノミネート作品として「本選考会」に挙げる。
2. ノミネート作品資料は、放送一本分をブルーレイまたはDVDに収録したものを(5本分の用意をお願いします。)
3. 上記資料のほか、模型の提出も可能。

【〆切】2019年 6月7日(金) 18:00 必着

応募先	
郵送の場合	〒150-0011 東京都渋谷区東 1-27-10 東海ビル 8F 特定非営利活動法人 テレビ日本美術家協会 事務局 「伊藤熹朔賞 作品応募係」 TEL 03-3486-2520
FAXの場合	03-3486-2520
メールアドレス	jimukyoku@jtvn.or.jp